

岡谷市魅力と活力ある 学校づくり推進プラン【案】

【概要版】

これまで経験した事のない少子・人口減社会を迎えるにあたって、学力向上、安全確保、学校施設の長寿命化など、学校教育環境の変化に迅速かつ適切に対応し、『魅力と活力ある学校づくり』を推進するため本プランを策定します。

第2期岡谷市教育大綱

岡谷市「教育理念」

自立し、共生し、創造性溢れる『岡谷のひと』づくり

(めざす教育の姿)

子どもたちには、一人ひとりの人生の礎となる、確かな学びと成長の支えを実現し、自己肯定感と自己有用感を醸成するとともに、共生社会を生き抜く力と創造性溢れる、豊かな感性、人間性を育みます。

『学校教育スローガン』

生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かなひとづくり

プランの期間

2019（平成31）年度を初年度とし、2028年度までの10年間

前期5カ年
2019～2023

後期5カ年
2024～2028

長野県岡谷市教育委員会

1 施策展開（施策体系一覧）

| 【重点項目】 | 【施策】 | 【細施策】 |
|--------------------------------|---------------------------------------|---|
| 未来を切り拓く確かな学力の定着 | ① 基礎・基本の学力の定着と思考力・判断力・表現力及び学びに向かう力の醸成 | (1) 学力向上の推進 (2) 授業改善への取組 (3) 教職員の資質向上 (4) 理数教育の充実 (5) 小中学校の連携・接続・交流 (6) 幼保小中の連携 (7) 家庭学習への支援 (8) 学校図書館の活性化 |
| | ② グローバル社会に対応する人材の育成 | (1) 外国語（英語）教育の充実 (2) 国際理解教育の推進 |
| | ③ ICT を活用した学習の研究・実践 | (1) 情報教育の充実 (2) 学校 ICT 環境の充実 |
| 地域に根ざしたふるさと学習の推進 | ① 岡谷スタンダードカリキュラムの推進 | (1) 岡谷の「ひと・もの・こと・こころ」に学ぶふるさと学習の推進 (2) ものづくり体験学習の充実 (3) 郷土を愛する心の醸成 (4) キャリア教育の推進 |
| | ② 地域に開かれた学校づくりの推進 | (1) 岡谷版コミュニティスクールの推進 (2) 地域の人材資源の活用 (3) 魅力ある学校づくりの充実 (4) 地域貢献活動への参加 |
| | ③ 家庭教育の支援 | (1) 地域との連携による家庭支援の充実 (2) 地域の教育力の向上 |
| 自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実 | ① 人権教育・道徳教育の充実 | (1) 人権教育の推進・いじめ防止対策 (2) 道徳教育の推進 (3) 長期欠席問題への対応 |
| | ② 特別支援教育の充実 | (1) 課題の早期発見・早期対応への取組 (2) インクルーシブ教育の充実 (3) 授業のユニバーサルデザイン化の推進 |
| | ③ 困難な悩みを抱える児童生徒への支援 | (1) 子どもの自立支援対策 (2) 外国籍児童生徒への支援 |
| | ④ 高等学校以上の教育との連携 | (1) 高等学校・高等教育機関との連携の推進 (2) 奨学金制度の充実 |
| | ⑤ 体力向上と健康教育の推進 | (1) 体力向上の推進 (2) 地域に根ざしたスポーツ体験活動の推進 (3) 部活動の活性化 (4) 健康教育・食育の推進 |
| 笑顔で安心して学べる教育環境の整備 | ① 安全・安心の教育 | (1) 安全教育の推進 (2) 安全体制の充実 |
| | ② 学校施設・設備の充実 【岡谷市学校施設等長寿命化計画】 | |

●重点項目と施策展開

○【重点項目1】 未来を切り拓く確かな学力の定着

急激な社会変化やグローバル社会に向けて、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、複雑・多様化する社会に対応するための「学びに向かう力」、「知識・技能を活用する力」、「思考力・判断力・表現力」、「コミュニケーション能力」などの育成を図ります。

施策1 基礎・基本の学力の定着と思考力・判断力・表現力及び学びに向かう力の醸成

細施策 ①学力向上の推進 ②授業改善への取組 ③教職員の資質向上
④理数教育の充実 ⑤小中学校の連携・接続・交流
⑥幼保小中の連携 ⑦家庭学習への支援 ⑧学校図書館の活性化



【主な取組内容】

- ・主任指導主事及び学力向上アドバイザーによる授業改善
- ・知識・技能を活用する力や探求する力の育成
- ・教員の働き方改革の推進
- ・科学技術人材の育成
- ・学校と家庭が連携した家庭学習の習慣定着
- ・学校図書館の活性化による読書活動等の充実 など

施策2 グローバル社会に対応する人材の育成

細施策 ①外国語（英語）教育の充実 ②国際理解教育の推進



【主な取組内容】

- ・小学校でALTを活用した実践的な授業の実施
- ・英語支援アドバイザーの配置による教職員研修等の実施
- ・国際交流センターや高等学校と連携した取組の推進
- ・国際的に活躍できる人材の育成

施策3 ICTを活用した学習の研究・実践

細施策 ①情報教育の充実 ②学校ICT環境の充実



【主な取組内容】

- ・情報教育指導員による教職員を対象とした研修実施
- ・ICTを活用した授業改善や指導力向上
- ・学校ICT環境整備計画の策定
- ・教材の積極的な活用

○【重点項目2】 地域に根ざしたふるさと学習の推進

ものづくりに代表される、ふるさと「岡谷」の様々な地域資源を活かした、岡谷ならではの普遍的な学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の展開により、岡谷の『ひと・もの・こと・ところ』に誇りと自信を持ち、郷土を愛する心を醸成します。また、「岡谷版コミュニティスクール」の推進により、地域に息づき、根付く魅力と活力ある学校づくりを進めるとともに、将来の夢や希望が描け、郷土を担う子どもの育成に向けたキャリア教育を推進します。

施策1 岡谷スタンダードカリキュラムの推進

細施策 ①岡谷の「ひと・もの・こと・ところ」に学ぶふるさと学習の推進
②ものづくり体験学習の充実 ③郷土を愛する心の醸成
④キャリア教育の推進



【主な取組内容】

- ・岡谷ならではの学習カリキュラムの充実
- ・ものづくりロボットプログラミング授業の実践展開
- ・市内企業や高等学校との連携による授業展開
- ・岡谷スタンダードカリキュラムによる歴史文化学習の充実
- ・キャリア教育の推進、企業体験活動の充実 など

施策2 地域に開かれた学校づくりの推進

細施策 ① 岡谷版コミュニティスクールの推進 ②地域の人材資源の活用
③魅力ある学校づくりの充実 ④地域貢献活動への参加



【主な取組内容】

- ・地域による学校サポート体制の確立
- ・地域と学校を繋ぐ人材の育成による交流活動の充実
- ・地域の人材発掘
- ・各小中学校の特色ある学習に対する支援
- ・地域行事等への参加による地域貢献意識の定着 など

施策3 家庭教育の支援

細施策 ①地域との連携による家庭支援の充実 ②地域の教育力の向上



【主な取組内容】

- ・地域の各公民館との連携による家庭教育支援活動の充実
- ・PTAが保護者交流の場を提供できるよう支援体制の充実
- ・基本的な生活習慣の確立につながる活動展開の推進
- ・家庭教育支援チームの設立に向けた支援

○【重点項目3】 自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む
教育活動の充実

自立と共生につながる豊かな心を育むため、自他の生命の尊重、自己肯定感、他者への思いやりや困難を乗り越える力の育成を図ります。また、いじめ・不登校や発達障がいなど、さまざまな支援が必要な児童生徒の教育的ニーズに対応するため、子ども総合相談センターの充実を図り、チームで支援する体制整備に努めます。

あらゆる学びと育ちの基盤となり、生涯を豊かに生き抜く力の重要な要素である体力の向上に向け、運動習慣や生活習慣の定着を図ります。

施策1 人権教育・道徳教育の充実

細施策 ①人権教育の推進・いじめ防止対策 ②道徳教育の推進
③長期欠席問題への対応



【主な取組内容】

- ・「いじめ根絶子ども会議」の充実
- ・チーム体制による学校への助言・支援の実施
- ・子ども同士のコミュニケーション能力の育成 など

施策2 特別支援教育の充実

細施策 ①課題の早期発見・早期対応への取組 ②インクルーシブ教育の充実
③授業のユニバーサルデザイン化の推進



【主な取組内容】

- ・子育て支援関係課連絡会議の充実
- ・支援が必要な児童生徒へのチーム体制での支援
- ・安心して学べる環境整備 など

施策3 困難な悩みを抱える児童生徒への支援

細施策 ①子どもの自立支援対策 ②外国籍児童生徒への支援



【主な取組内容】

- ・家庭機能を補完する学びの場の提供
- ・外国籍児童生徒へのサポートスタッフの配置の検討 など

施策4 高等学校以上の教育との連携

細施策 ①高等学校・高等教育機関との連携の推進 ②奨学金制度の充実



【主な取組内容】

- ・教職員連携の取り組み推進
- ・奨学金の償還免除制度の充実

施策5 体力向上と健康教育の推進

細施策 ①体力向上の推進 ②地域に根ざしたスポーツ体験活動の推進
③部活動の活性化 ④健康教育・食育の推進



【主な取組内容】

- ・運動に親しめるような授業改善
- ・スケートを活用した授業による体力向上と文化の継承 など

○【重点項目4】 笑顔で安心して学べる教育環境の整備

安全で安心して学べる質の高い教育環境の充実を図るため、学校施設の老朽化対策を計画的に推進します。また、子どもたちがさまざまな危機を予測し、みずからの安全をみずから守るための能力の育成に努めるとともに、学校安全について、家庭や地域と連携、協働した取組を推進します。

施策1 安全・安心の教育

細施策 ①安全教育の推進 ②安全体制の充実



【主な取組内容】

- ・有事の際の危機回避能力の育成
- ・教職員の危機管理や知識の向上
- ・登下校等の見守り体制の充実 など

施策2 学校施設・設備の充実

【岡谷市学校施設等長寿命化計画】



【学校施設整備の基本的な考え方】

児童生徒数の推移と適正配置、通学区域の設定や小中一貫教育の課題や検証を踏まえ、本プランの計画期間の前期5ヵ年においては、現在の小学校7校、中学校4校を維持し、5ヵ年の学校施設整備の実施計画を策定します。

施設整備にあたっては、教育効果を高めるため、1校100人以上、1クラス10人以上の学校規模を目安として適正な配置を検討します。

児童生徒数を踏まえた減築、集約化や他の施設との複合化、余裕教室の有効活用を検討します。

財政状況の見通しや実効性の検証を行なうとともに、児童生徒数の状況、教育課題等への対応なども踏まえ随時見直しを行いながら、老朽化対策を推進します。

【主な取組内容】

- ・全体的な劣化を改善する大規模改修（長寿命化改修）
- ・屋上防水や外壁補修による予防保全
- ・生活環境を確保するサニタリー等（トイレ給排水設備）
- ・避難施設の機能強化としての空調設備の整備
- ・市民プールの活用やプール施設の統合の検討 など